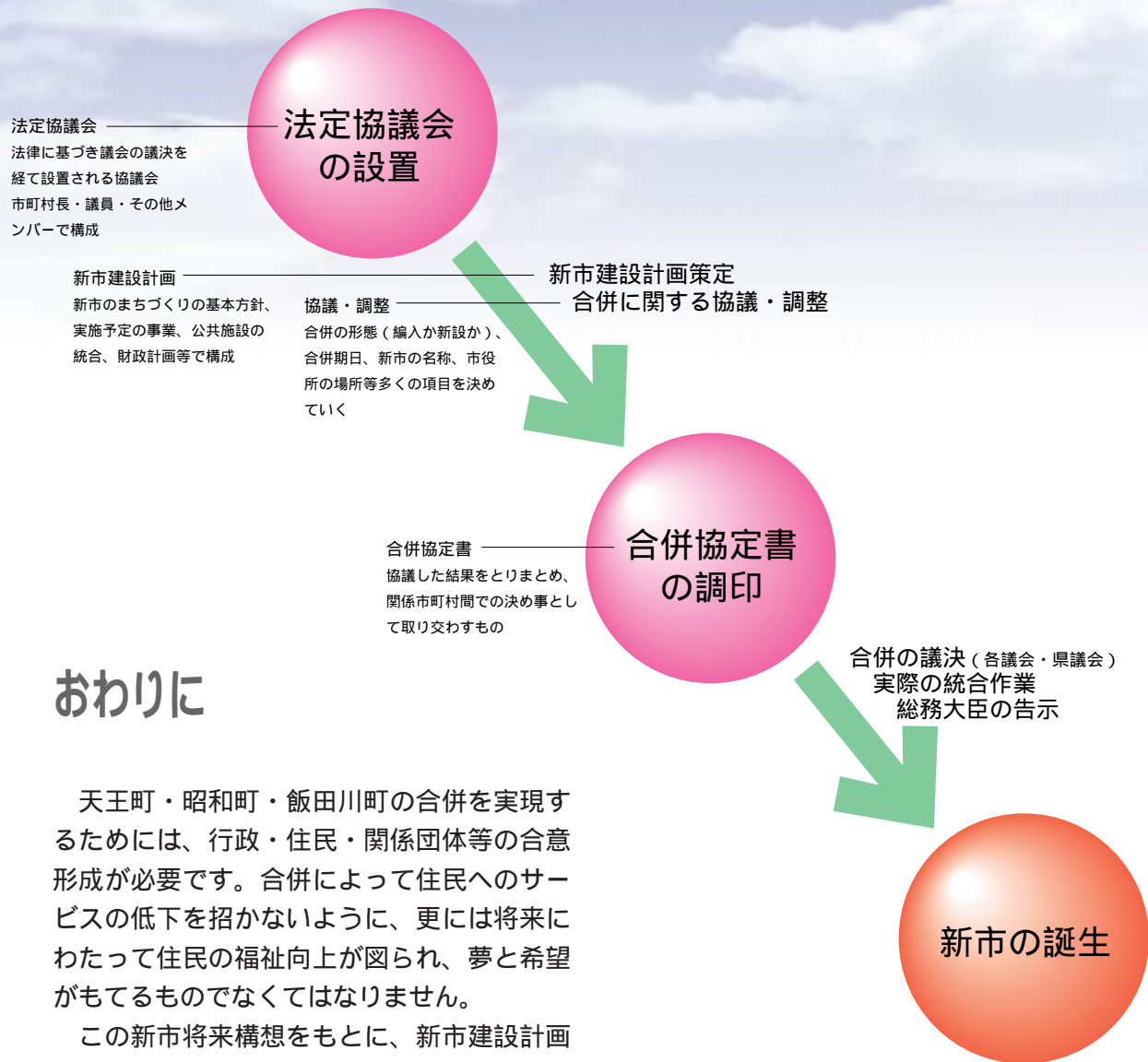




新市誕生までのスケジュール



おわりに

天王町・昭和町・飯田川町の合併を実現するためには、行政・住民・関係団体等の合意形成が必要です。合併によって住民へのサービスの低下を招かないように、更には将来にわたって住民の福祉向上が図られ、夢と希望がもてるものでなくてはなりません。

この新市将来構想をもとに、新市建設計画を策定することになりますが、「活き生き36000の夢づくり」を進めていくために取り組む具体的な施策については住民の皆さんのご意見やアイデアを盛り込んで整理していくこととなります。

皆さんが、自由に大いに考え、率直なご意見を寄せて頂ければと思います。



天王町・昭和町・飯田川町合併協議会

〒010-0201 秋田県南秋田郡天王町天王字上江川47-610
電話 018-870-6566 / FAX 018-878-7215
電子メール: info@tsi-gappei.jp
ホームページ: <http://www.tsi-gappei.jp/>

天王町・昭和町・飯田川町の合併に向けて

活き生き36000の夢づくり

一人ひとりが輝く ひとと環境に優しい田園都市

新市将来構想概要版

天王町・昭和町・飯田川町合併協議会

将来構想とは？

「新市将来構想」とは、天王町・昭和町・飯田川町の3町の合併によって誕生する新しい市の将来の姿や、まちづくりの方向性を示したものです。

住民の皆さん一人ひとりがこの「新市将来構想」をご覧いただき、いろいろなご意見やアイデアをいただきたいと考えております。

合併の必要性

日常生活圏の広域化

交通網の整備により、日常生活や経済活動の範囲が各町の区域を大きく越えており、生活圏全体を対象とした広域的・総合的な施策が求められています。

少子高齢化の進行

少子高齢化に対応した地域づくり・ネットワークづくり等のサービスを展開するために必要な人員体制と財源を確保することが求められています。

住民ニーズの多様化・高度化

人々のまちづくりへのニーズも多様化・高度化しています。効率的な行財政運営を進め、きめ細かい住民サービスを十分に提供できるようにする必要があります。

地方分権の進展

地方分権の進展により、地域が自らの責任で、積極的に取り組める能力、増加する事務量に対応する能力が必要となっています。

地域としての一体化

ごみ処理については3町で湖南地区衛生処理組合を構成し、一体的な取組を進めています。合併により各分野においてさらに効率的に施策を展開することが可能となり、地域の活性化が図られると期待されます。

行財政基盤の整備

国や他の自治体同様3町においても財政構造が弱体化・硬直化しており、行財政基盤を強化することが急務となっています。

新市の姿

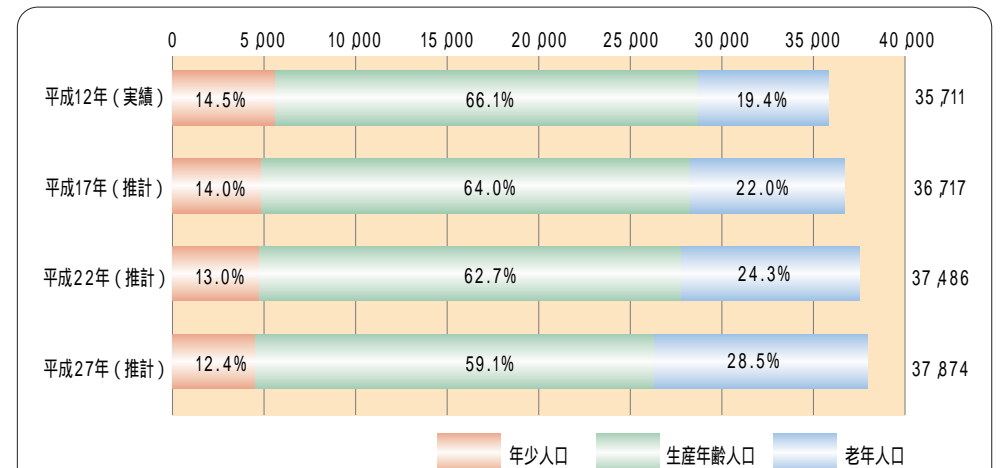
位置・地勢

県都秋田市に隣接し東部は出羽丘陵、中央部及び北部は秋田平野の北辺部として八郎湖に向かって広がる田園地帯、西部は県内有数の3本の砂丘群、日本海と多彩で豊かな自然環境に恵まれた地域です。



人口

将来的には、平成27年に人口が38,000人程度まで増えますが、老年人口比率が28.5%まで上昇し、少子高齢化は一層進むことが見込まれます。



土地利用

面積は97.96km²で広さの面からは、新市・コミュニティとしてまとまりやすい、恵まれた条件にあります。田畑等の耕地が約36%、山林が約33%を占めており、緑豊かな田園都市というのが新市の特徴です。

	総面積	耕地面積	宅地面積	山林面積
新市(km ²)	97.96	35.71	6.44	32.21
構成比(%)	-	36.45	6.57	32.88

合併の効果

新しいまちづくりが可能になります

- 地域のイメージアップと活力の強化が期待できます
- 広域的観点にたった効果的なまちづくりが展開できます
- 重点的な投資による基盤整備の推進が可能となります



住民の利便性が向上します

- 窓口サービスの向上が図られます
- 生活実態に即した学区の設定等が可能となります
- 身近な公共施設が効率的に利用できます



行政サービスが高度化・多様化します

- 手厚い・きめ細かいサービス提供ができる体制を整えます
- 高度なサービス提供・施策展開ができる体制を整えます
- 行政レベル・地域経営能力の向上を図ります



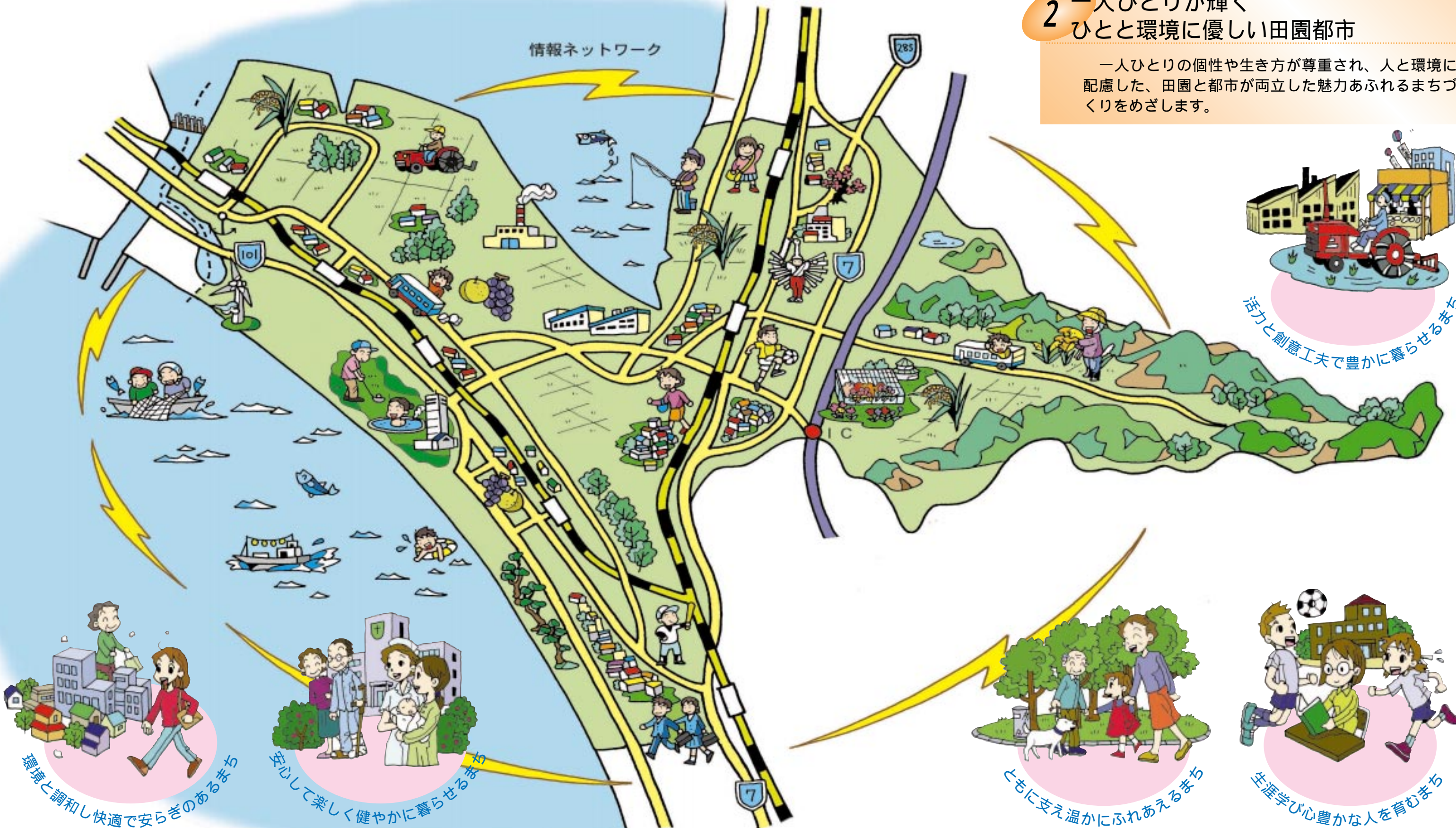
行財政の効率化が図られます

- 人件費・管理的経費が削減されます
- 重複する施設の統廃合が可能となります
- 国・県の支援による財政基盤の強化が図られます



いきいき36000の夢づくり

一人ひとりが輝く ひとと環境に優しい 田園都市



1 活き生き36000の夢づくり

「36000」とは、新市のすべての住民、すべての地域を意味します。新市に住む誰もが、良好な環境の中で活き生きと楽しく活動・生活でき、生きがいを持って暮らし、魅力的で活力にあふれた夢のある地域をつくることをめざします。

2 一人ひとりが輝く ひとと環境に優しい田園都市

一人ひとりの個性や生き方が尊重され、人と環境に配慮した、田園と都市が両立した魅力あふれるまちづくりをめざします。



活力と創意工夫で豊かに暮らせるまち



ともに支え温かにふれあえるまち



生涯学び心豊かな人を育むまち



環境と調和し快適で安らぎのあるまち



安心して楽しく健やかに暮らせるまち

まちづくりの基本目標

活き生き36000の夢づくり

一人ひとりが輝く ひとと環境に優しい田園都市

1 環境と調和し快適で 安らぎのあるまち

新市のシンボルとも言える田園風景を中心とした多彩で豊かな自然環境を、いつまでもその価値を失わないように大切に守り、育てていきます。

同時に、豊かな自然環境と調和した、道路や上下水道等の生活上必要な基盤の整備を進めることで、住民が快適に暮らせ、安全が守られ、災害に強い、安らぎのあるまちづくりを進めます。

主な取り組み・
施策の方向

- (1) 自然環境の保全
- (2) 道路の整備
- (3) 公共交通の充実
- (4) 市街地の整備
- (5) 上下水道の整備
- (6) 住環境の整備
- (7) 公園・緑地の整備
- (8) 衛生環境の整備
- (9) 消防・防災・交通安全の推進



2 安心して楽しく健やかに 暮らせるまち

住民一人ひとりが生き生きと活動・生活を続けていく上で、健康で安心して楽しく暮らせるように、保健・医療・福祉が相互に連携し、いつでも、どこでも必要なサービスが受けられる環境の整備を図り、お互いにいたわり合い、一人ひとりが大切にされる住みよいまちづくりを進めます。

主な取り組み・
施策の方向

- (1) 保健・医療の充実
- (2) 社会福祉の充実
- (3) 子育て支援の充実
- (4) 地域福祉の充実
- (5) 保険事業の充実



3 活力と創意工夫で 豊かに暮らせるまち

住民一人ひとりが夢をかたちづくっていくには、誰もが生きがいを持って働くことができ、経済的な豊かさを実感できることが必要です。

このため、農林水産業や商工業などの既存の産業の活力を一層高めるとともに、各自の創意工夫から新たな産業を興していくことや企業誘致などにより、多様な働き口を地域に確保し、豊かさゆとりが実感できる活気に満ちたまちづくりを進めます。

主な取り組み・
施策の方向

- (1) 農林水産業の振興
- (2) 商工業の振興
- (3) 観光・レクリエーションの振興
- (4) 起業の促進・支援



4 生涯学び心豊かな 人を育むまち

豊かな生活とは、快適な環境と物的な豊かさだけでなく、心の豊かさが満たされ、自己実現が満たされるようであればなりません。

全ての住民が心豊かに暮らせるように、まちづくりは人づくりであるという3町の重要理念を継承・発展させ、生涯にわたって学び、文化的な活動が活発に行えるようにするほか、新市の明日を担い創造性と人間性に富んだ人材の育成を進めるとともに、地域の風土・文化の保護・継承に努めます。

主な取り組み・
施策の方向

- (1) 生涯学習の推進
- (2) 幼児・学校教育の充実
- (3) 文化・スポーツの振興



5 とともに支え温かに ふれあえるまち

県都秋田市のベッドタウンという性格からは新しい居住者と3町の住民が、また新市への来訪者と住民が、交流し、互いに理解し合い、助け合うような温かみのあるまちをつくっていきます。

地域内においては、新市としての一体感の醸成、地域コミュニティの再構築など住民一人ひとりがふれあい、助け合い、ともに高めあうことで、地域に活力があふれ、夢の持てるまちをつくり上げていきます。

主な取り組み・
施策の方向

- (1) 地域コミュニティの推進
- (2) 男女共同参画社会の形成
- (3) 地域間・国際交流の推進
- (4) 情報化の推進



将来像を実現するための基本的な考え方

1. 住民組織と行政との関係の再構築
住民組織と行政が情報を共有し、地域コミュニティの体制整備や多彩なイベントの実施など、住民参加型のまちづくりを進めます。
2. 市民活動の促進
自治活動や文化団体・スポーツ団体などのコミュニティ活動、ボランティア活動、NPO法人などの活動をきめ細かく支援します。
3. 行財政運営の効率化
行政改革の推進や効率的・効果的な施策・事業の実施など行財政運営の効率化に努めます。

